

税制改正関連法案、首相「民主案も取り入れる」・参院予算委

参院予算委員会は14日午前、福田康夫首相と全閣僚が出席して2008年度予算案に関する基本的質疑を続けた。首相はガソリンにかかる暫定税率延長を盛った税制改正関連法案について「民主党の案も説明してもらえば良いところは積極的に取り入れていく」と述べ、修正協議に柔軟に取り組む考えを重ねて表明した。道路特定財源の一部がマッサージチェアやカラオケセットの購入に充てられた問題に関しては「国民に疑念や不快の念を持たれてはならない」と強調。福利厚生費名目などの不適切な支出を取りやめる意向を示した。

舛添要一厚生労働相は通勤途上に人命救助で負傷などした人への労災保険の適用拡大について「関連法にその項目を付け加えるか、新たな法体系で（補償措置を）やるか議論を深めたい」と検討課題とする考えを表明した。民主の津田弥太郎、林久美子両氏への答弁。
(11:58) 日本経済新聞h pより

税制法案修正に柔軟姿勢 首相、参院予算委で表明

福田康夫首相は14日午前の参院予算委員会で、揮発油税の暫定税率維持を盛り込んだ税制改正法案に対する民主党の対案について「良いところは積極的に取り入れていく姿勢を持っていきたい」と述べ、民主対案を踏まえ、修正協議に柔軟に取り組む意向を重ねて表明した。

首相は、修正協議入りの前提として「（対案には）まだ得心がいかないところもあるので説明してほしい。謙虚にうかがっていきたい」と指摘、国会審議などを通じた十分な説明が必要との認識を示した。

道路特定財源のずさんな支出が相次いで発覚していることに関し「適正な運用を確保するため抜本的な検討を進めている。国民の信頼回復に努めたい」と強調した。民主党の津田弥太郎氏への答弁。 信濃毎日新聞h pより

新銀行東京：当面は静観...渡辺金融担当相

経営不振が深刻化している新銀行東京に対する検査について渡辺喜美金融担当相は14日、「内部で改善の努力が行われ、都議会で議論もされているので見守りたい」と述べ、当面は静観する意向を明らかにした。参院予算委員会で津田弥太郎議員（民主）の質問に答えた。

05年4月の設立以降、同行に対する金融庁の検査は行われていない。津田氏は早急な検査の実施を求めたが、渡辺金融相は「実施時期はコメントを控えたい。開業後3年以上検査に入っていない銀行はほかにもある」と述べるにとどまった。

毎日新聞h pより